



プロジェクト名称

芝浦通信-RELATE-

プロジェクト活動概要

“芝工生の新しい挑戦を生み出す通信社”

芝浦通信-RELATE-をワンセンテンスで表すと上記の表現となります。理由は2つ、芝浦工業大学に関する情報・ニュースを、芝工生が自ら取材を行い、迅速かつ的確に芝工生に向け発信することを目的としている点。もう一つが、芝浦工業大学の既存メディア（広報課、TOT 編集部など）と外部のメディアへの情報・ニュースの提供を1団体が行っている点があります。

活動の目指すもの

芝浦工業大学を中心に情報収集・発信を行い、お互いが課外活動と研究で培っている専門分野について知的交配と協力の場を生み出し、新しい行動のキッカケづくりにより、芝浦工業大学のインナーブランディングに芝工生という立場から貢献すること

活動理念

「学生誰もが知ることのできる”仕組み”と食欲に挑戦できる”空気”をつくる」
「取材活動を通し、情報入手し、同時に取材先にも有益な情報を提供する」

メンバー

芝浦通信 RELATE には現在 10 名の学生が登録しており、学科は 7 学科、学年は学部 2、3、4 年生と博士 2 年（タイからの留学生）の学生までも在籍しています。研究留学経験者、博士課程の学生、就活内定者、インターンシップ参加者などアクティブな学生が日々刺激しあっています。



広報課、TOT
編集部と協力！



ラジオ局
でコラボ企画！

今までの活動状況

- ・3ヶ月で13団体への取材
- ・豊洲掲示板への記事（自動車部について）掲載
- ・レインボータウン FM「ザ・豊洲」と駅伝チームとのコラボ番組
- ・校友会協力の下、卒業生への社会人インタビュー
- ・SNS(Facebook、Twitter)による情報発信

※閲覧人数 3102 人、閲覧回数 30963 回

詳細は9月号の報告書にて



インナーブランディングって？



認知：自らの現状、他の学生の現状、学生としての目標像を認知してもらうことでギャップを認知する。

理解：ギャップを放置した際の最悪の結果を理解し、目標像に向かって努力するメリットを感じる。

キッカケ：学生の活躍と芝浦工業大学の様々な取り組みを発信し、目標を達成する方法を知る。かつ、「どうせできない」という阻害要因に対し、団体と団体との新たなコラボ企画や新人勧誘などを企画し、「ともに始める」きっかけをつくる。

行動：ひとつの行動から、良かった点と改善すべき点を見つめなおし、目標に向けて継続的に行動する。

この一連の流れを少しずつつくっていくことで、理系学生としての専門性、グローバル人材、リケジョ(理系女子)など社会に貢献していく環境を芝工生自らの手でつくっていく。

活動状況報告&活動写真など 活動期間：2013年10月 1日～ 12月31日

10月

活動名	内容
芝浦通信 RELATE 説明会	芝浦通信 RELATE と学生プロジェクトという取り組みについての説明会
ワンダーフォーゲル部取材	ワンダーフォーゲルの概要と日々の活動紹介
駅伝チーム	第90回箱根駅伝大会予選会にて競技と前泊でのミーティングの様子を取材
国際交流	ブラジル人留学生との交流・食事会
劇団カリメロ	公演までの稽古と公演の告知

11月

活動名	内容
芝浦祭 (取材)	芝浦祭実行委員、ロボット遊交部からくり、鉄道研究会、シャングリラ、TBT への取材
芝浦祭 (イベント)	株式会社守谷商会の人事部の方2名、ゼンケン ULM 株式会社の方1名をお招きして「イトグチ調査隊 in 芝浦祭」と題したキャリアアップイベントを全学年対象にわかりやすく実施。就職活動直前の学部3年生、修士1年生だけでなく、その他の芝工生にも「働くこと」について考えてもらうことで自らのキャリアについて考えるキッカケを提供。同時に質疑応答による参加型のコーナーも主催。※音響協力：FM 放送技術研究会



ワンダーフォーゲル部	ワンダーフォーゲル部の写真提供のもと南アルプスでの合宿の様子を発信
SNS にて	毎日新聞にて、国際学生寮についての記事掲載を紹介
国際学生寮 豊洲掲示板	広報課御協力のもと、豊洲掲示板にて国際学生寮についての記事を掲載
第一回学プロ合同説明会	<p>芝浦通信 RELATE 主催のもと、学プロ 8 団体が 大宮キャンパスに集結。学生プロジェクトという仕組みについての認知がなかなか進まない 1~2 年をメインターゲットに活動の説明会を実施。</p> <p>【参加団体一覧】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 芝浦通信 RELATE ・ アジア学生とのサステナブル都市協働提案 7 ・ いくべっ！ 福島支援プロジェクト ・ 石垣島を元気にするプロジェクト ・ 宇宙開発学生団体 Hoper's ・ サテライトラボ～意識改革プロジェクト～ ・ candle night ・ ICP

12 月

活動名	内容
豊洲開放 DAY	宇宙開発学生団体 Hoper's、鉄道研究会、ロボット遊交部からくりへの取材
『TOT』 Vol.20	TOT 編集部とのコラボ。駅伝チームへの密着取材について『TOT』誌面にて掲載。同時に Facebook ページにて『TOT』自体の告知も実施。

記事を届けた数

閲覧者数：3561*人以上（重複なし） 閲覧回数：12102*回

※Facebook による記事の投稿について 10 月~12 月でのデータ

上記の閲覧数は Facebook のみの記事を届けた数です。

Twitter、豊洲掲示板、学内広報誌『TOT』、そして取材時の情報提供も行っています。

コストをかけず、
多くの方に情報提供！

今後の活動計画、目標、意気込みなど

基本的には、活動の目指すもの、活動理念、企画当初の活動計画に沿った活動を行う予定です。

追加項目として、学生プロジェクト自体の認知を進め、参加するキッカケをつくり、学生プロジェクトと芝浦通信 RELATE の活動の充実を図ります。

【意気込み】

多くの取材活動を経て、取材する側もされる側も気づきのあるものであったと思います。ひとつの志を共有し、多くの人に助けられた結果活動を充実させることができました。今後とも芝浦通信 RELATE をよろしくお願い致します。

芝浦通信-RELATE- 代表 富永知樹